（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ○事業所名 | 松戸地域福祉事業所　放課後等デイサービスみらい | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年　2　月　4日 | ～ | 令和8年　2　月　18　日 | |
| ○保護者評価有効回答数 | （対象者数） | 24 | （回答者数） | 18 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年　2　月　2日 | ～ | 令和8年　2　月　9日 | |
| ○従業者評価有効回答数 | （対象者数） | 6 | （回答者数） | 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 8年　2　月　10　日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 長期休みを活用したイベントや外出支援を積極的に実施しております。農業体験・調理実習他、多様な体験活動を通じて子供たちが楽しみながら社会性を育める支援を行えるよう努めています。 | 子どもたちが興味を持って取り組み且つ楽しいと思えるような体験ができるように考慮しながら企画しています。 | より充実した内容となるようにネットワークを広げて情報収をしながら満足度の高い内容となるように考えています |
| 2 | 集団の中でお互いの存在を認めあいながら自己肯定感や思いやりの心を育んでいます。こども一人ひとりの個性や特性に寄り添いながら安心して過ごせる「居場所」としての環境づくりを大切にしています。 | 個々の特性を理解しながら強み、弱みを把握して「力」となるものを育めるように支援しています。集団の中でお互いを認め合えるようなコミュニケーションを大切にしています。 | 他者理解や思いやりの気持ちなどを大切に集団生活での円滑なコミュニケーションがとれるように職員間で共有し、保護者の方と連携をとって共有しています。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 放課後児童クラブや障害のない子供との活動する機械につてはどちらともいえないという回答がが多くありました。 | 感染症予防対策や周辺施設への移動距離の兼ね合いから、実施はないですが外出先で障害のない子供と関わる機会はあるのでそのような自然な関り方を大切に考えています。 | ニーズを探りながら交流の機会があった場合は情報発信や伝達をしていく |
| 2 | 保護者会等の開催は分からないとの回答が多かったため情報発信していく必要がある。 | 保護者会の開催や保護者同士の連携の必要性については意見が分かれているため実施にいたっていない。 | 要望や意見を伺いながら柔軟に対応していく |